

ならしの

学校教育だより



発行・編集 習志野市教育委員会 ☎ 047-451-1151（代表）

Narashino Municipal Board of Education

習志野市子ども議会



全日本中学校陸上競技選手権大会



Contents

今年度、市制施行70周年を迎えるにあたり、7月23日（火）に市庁舎5階議場にて、子ども議会を開催しました。

市立各中学校から代表で2名の生徒が参加し、総勢14名が議員として普段生活している中で気になっていることや疑問に思っていることを市行政に質問しました。

また、7・8月は総合体育大会や各種コンクールが行われ、各会場で熱戦・熱演が繰り広げられました。本号では、千葉県総合体育大会・関東大会・全国大会の結果、音楽コンクールの結果等、習志野っ子の活躍を紹介致します。
（文責：教育総務課 菅谷）

・市制施行 70 周年習志野市子ども議会	P1
・習志野っ子の活躍（習志野高校）	P2
・習志野っ子の活躍（中学校）	P3
・健齒児童生徒表彰式・顕彰授賞式・表敬訪問 キラット・ジュニア防犯隊結団式	P4
・コンクールの結果、小中学校音楽会、 平和記念式典	P5
・わくわく学びランド 2024	P6
・指導課の紹介、指導力のある先生方の紹介	P7
・習志野高校ニュース、教育長コラム	P8

第 141 号

テーマ

「習志野っ子の活躍」（総合体育大会・表彰特集）

2024 年 8 月

【習志野市ホームページ】 学校教育だよりはこちらからもご覧いただけます



男子バレーボール部

出場!! 39回目
 4年連続33回目の優勝!!



千葉県を代表してインターハイに出場できることを誇りに思い、応援やサポートしてくださった方々への感謝の気持ちを持って、今まで全力で取り組んできた練習やトレーニングの成果を発揮したいと思います。一戦一戦全力で悔いの残らないようにプレーし、目標である全国優勝を実現できるように頑張ります。
 男子バレーボール部キャプテン 谷 俊造さん

女子体操競技部



目指せ
 未来の
 オリンピック選手!

7月30日から福岡で行われるインターハイに出場してきます。高校3年間の集大成となる大きな試合なので悔いが残らないように、緊張しすぎず楽しんで大きく演技してきます。
 練習してきたことを最大限に発揮し、良い結果が残せるように全力で頑張ります。千葉県代表として精一杯演技をしてきますので応援よろしくお願いします。 太田 妃南さん

ボクシング部

学校対抗&個人の部、優勝を目指し、日々鍛錬!



片岡 雷斗さん



片岡 叶夢さん



宍倉 紗季さん



甲斐 優人さん



霧岡 岳人さん



中崎 太相羅さん



佐伯 和馬さん

個人では、去年はインターハイで準優勝と悔しい思いをしました。今年は、確実に優勝をするために1試合1試合チャレンジャーの気持ちで臨みたいと思います。
 団体では、17年ぶりとなる全国制覇を絶対に達成します。出場選手7人全員が見てくれている方々に感動を与えられるような試合をします。応援よろしくお願いします。
 ボクシング部キャプテン 片岡 雷斗さん

柔道部

目標は日本一!そしてオリンピック金メダル!!



私がインターハイ出場できたのは、習志野高校を応援する地域の皆様をはじめ、柔道部顧問の先生方の温かいご指導、OBの先輩方、仲間達との稽古の賜物です。柔道人生11年の厳しく苦しい練習を思い出し、これまで柔道部を応援してくださった皆様の期待に応えられるよう、一心不乱に頑張ります。引き続き応援よろしくお願いします
 吉岡 博人さん(写真:左)

インターハイに向けて、たくさん練習してきました。全国大会では、ひとつでも多く勝ち、お世話になった先生方や恩師の方々に良い報告ができるよう、サポートメンバーを含めチーム一丸となって精一杯頑張るので応援よろしくお願いします。
 遠藤 雷士さん(写真:右)

ソフトボール部

第三中学校 **優勝**
関東大会出場



陸上競技部

- ・第四中学校
小寺 慎之助さん
3年男子 100m **第1位**
全国大会出場



第52回関東中学校陸上競技大会 3年男子 100m **第1位**
10秒46 **日本中学新記録樹立**
第51回全日本中学校陸上競技選手権大会 男子 100m **第1位**

- ・第四中学校
男子 4×100mR **第2位**
- ・第五中学校
猪狩 惺吾さん
1年男子 100m **第5位**

男子卓球部

- ・東邦中学校
団体 **準優勝** 関東大会出場
- ・東邦中学校
渡辺 蒼葉さん、亀貝 春伊さん
ダブルス **ベスト8**

柔道部

- ・第四中学校 小川 舞桜さん
女子 63kg 級 **第1位**
関東大会・全国大会出場
- ・第五中学校 佐々木 健成さん
男子 81kg 級 **ベスト8**
- ・第四中学校 高橋 のあさん
女子 44kg 級 **ベスト8**
- ・第四中学校 近馬 莉桜さん
女子 52kg 級 **ベスト8**

女子バスケットボール部

第四中学校 **ベスト8**

女子剣道部

第五中学校 **ベスト8**

水泳

- ・第一中学校 小林 千夏さん
女子 100m 平泳ぎ **第3位**
女子 200m 平泳ぎ **第6位**
- ・第二中学校 野中 祐玖さん
男子 100m 自由形 **第2位**
男子 200m 個人メドレー **第3位**
- ・第二中学校 川畑 颯翔さん
男子 400m 自由形 **第4位**
男子 800m 自由形 **第2位**
- ・第四中学校 大西 優翔さん
男子 400m 個人メドレー **第8位**
- ・第五中学校 行武 ゆりかさん
女子 200m バタフライ **第4位**
- ・東邦中学校 横山 颯祐さん
男子 50m 自由形 **第8位**

全国大会出場

- ・第二中学校 野中 祐玖さん
- ・第二中学校 川畑 颯翔さん

関東大会出場

- ・第一中学校 小林 千夏さん
- ・第五中学校 脇坂 悠生さん
- ・第五中学校 行武 ゆりかさん

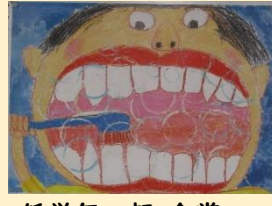
硬式テニス

- ・男子団体 東邦中 **第3位**
- ・第五中学校
小川 ちひろさん、柳沢 優希奈さん
女子ダブルス **第1位** 関東大会出場
- ・第四中学校 秋葉 陸さん
男子シングルス **第3位** 関東大会出場
- ・第六中学校
阿川 蒼生さん、磯崎 聖良さん
男子ダブルス **第2位** 関東大会出場

キラリ☆と輝く 習志野っ子の活躍

健歯児童生徒審査会・表彰式

6月20日(木)に健歯児童生徒審査会が開かれ、併せて健歯児童生徒及び「むし歯予防図画・ポスター展」入賞者、学校歯科保健優良校の表彰式が行われました。



【健歯児童生徒】

小学校男子 第1位 織田 竜太郎さん (鷺沼小)
小学校女子 第1位 北原 翠さん (藤崎小)
中学校男子 第1位 村井 俊介さん (第一中)
中学校女子 第1位 鈴木 千陽さん (第二中)

低学年の部 金賞
井口 遼真さん (袖西小)

高学年の部 金賞
大林 芽生さん (東習小)

中学校の部 金賞
前田 葉菜さん (第二中)

【学校歯科保健優良校】 袖ヶ浦東小学校、実籾小学校、第七中学校

キラット・ジュニア防犯隊結団式

6月22日(土)にキラット・ジュニア防犯隊結団式が行われました。キラット・ジュニア防犯隊は、市内小・中学生で構成され、1年を通して、自転車防犯診断や街頭啓発キャンペーンなど、市民の方へ防犯に対する意識高揚を図るための活動をしていきます。



最高学年として隊員達の模範となるような姿を見せ、地域の皆さんと協力し、習志野市がより良い街になるお手伝いができるように頑張ります。

第二中学校 山本 要汰さん

教育委員会顕彰授賞式



第五中学校 田久保 来実さん

Japan Youth Dance Festival 2024 全国大会ソロの部 TEEN部門で第1位を獲得した田久保 来実さんが7月8日(月)に来庁し、市長賞、市議会議長賞、習志野市教育委員会顕彰の授賞式を行いました。



矢口 千春さん、西村 美海さん

ALL JAPAN HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP2024 バンシティ部門・JVメガクルー部門で優勝したKONAMI J.B.STAR所属の矢口 千春(写真:右)さん、西村 美海さん(写真:左)が7月8日(月)に来庁し、市長賞、市議会議長賞、習志野市教育委員会顕彰の授賞式を行いました。

表敬訪問



谷津小 飯沼 倅さん 屋敷小 千葉 和奏さん 津田沼小 中尾 唯乃さん 谷津南小 太田 結菜さん

千葉県小学生空手道選手権大会で優秀な成績を納め、第24回全国少年少女空手道選手権大会へ出場することが決まった(写真:左から順に)飯沼 倅さん、千葉和奏さん、中尾 唯乃さん、太田 結菜さんが7月24日(水)に来庁し、表敬訪問を行いました。



屋敷小 梶山 将太郎さん

第49回千葉県空手道選手権大会で優秀な成績を納め、文部科学大臣杯第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会に出場することが決まった梶山 将太郎さんが7月24日(水)に来庁し、表敬訪問を行いました。

コンクールの結果



千葉県吹奏楽コンクール本選大会

東習志野小学校	県代表	東関東大会出場
第四中学校	ヤマハ賞 県代表	東関東大会出場
第三中学校	県代表	東関東大会出場
習志野高等学校	県代表	東関東大会出場

第91回 NHK全国学校音楽コンクール

千葉県コンクール	銅賞	大久保東小学校
----------	----	---------

第37回千葉県マーチングコンテスト

第四中学校	県教育長賞 県代表	東関東大会出場
第二中学校	県代表	東関東大会出場
第三中学校	県代表	東関東大会出場
習志野高等学校	県教育長賞 県代表	東関東大会出場

第23回千葉県小学生バンドフェスティバル

大久保小学校	県教育長賞 県代表	東関東大会出場
実花小学校	理事長賞 県代表	東関東大会出場

小中学校音楽会



令和6年7月10・11日に習志野市小中学校音楽会が開催されました。習志野文化ホールの休館に伴い、本年度も関係の皆様のお力添えにより八千代市市民会館での開催となりました。保護者の皆様をはじめ、関係の方々の御理解と御協力により無事に開催できましたことに、この場をお借りして御礼申し上げます。

すべての市立小中学校が一堂に会する貴重な機会でもある小中学校音楽会は、日頃の音楽の授業や部活動等の音楽活動の成果を発表する場として大切にされてきたものであります。当日はホールでなければ得ることのできない響きに包まれて演奏するとともに、他校の演奏を直接肌で感じる感動を皆で共有することができました。客席からはこの日を目指して練習を重ねてきた児童生徒の真摯な姿に惜しめない拍手が送られていました。この経験を糧に各校での音楽活動が更に充実することを願っています。



平和記念式典

8月6日（火）、8月9日（金）に新習志野公民館で、平和記念式典が行われました。令和4年度及び令和5年度の平和市民代表団による平和のスピーチ・詩の朗読後、モニュメント前で献花献納を行い、原爆死没者を慰霊するとともに、核兵器の根絶及び恒久の平和を願いました。



令和6年度 平和市民代表団の皆さん

わくわく学びランド2024

～総合教育センター～

習志野市総合教育センターでは、小学生を対象に、大学や高等学校と連携した「わくわく学びランド科学教室」と、小・中学生を対象に、元先生方の協力で、夏季休業中の「わくわく学びランド学習教室」を企画・実施しています。

今年度の学習教室は、中学生の募集を再開しました。また、全3回行った科学教室では、360名を超える応募がありました。参加した児童は、皆楽しく科学体験を行っていました。科学教室と学習教室で年間計10回予定しています。

●●●●●●●● わくわく学びランド科学教室2024① ●●●●●●●●

7月24日(水) 科学教室

(県立実籾高等学校 田部井 哲広 先生)

『大道仮説実験<どっか～ん>』

【児童の感想】

自分たちで予想をして理由を発表していくのがおもしろかった。いろいろな人の予想を知ることでも楽しかった。



【どっか～んするのかな?】



【手のひらでどっか～ん!】

●●●●●●●● わくわく学びランド科学教室2024② ●●●●●●●●

7月26日(金) 科学教室

(県立佐倉高等学校 石島 秋彦 先生)

『ゆび先ロボットを作ろう』

【児童の感想】

普段できないことを体験できたので楽しかった。ロボット作りは、家でもやってみたいです。



【指先が動く仕組みの説明】



【鶏の足の解剖】

●●●●●●●● わくわく学びランド科学教室2024③ ●●●●●●●●

8月9日(金) 科学教室

(千葉工業大学 工藤 翔慈 助教授)

『2種類の透明な液体を混ぜて結晶を作って
大きさや形を観察しよう!』

【児童の感想】

自分の知らない世界が広がりました。
結晶を作ったり、顕微鏡で結晶を見たり
できたので楽しかったです。



【結晶って知ってる?】



【結晶が見つかった!】

わくわく学びランド学習教室2024

夏休みの宿題を元先生が指導や助言をしてサポートします。今年度は、8月1日、2日、22日、23日、26日の5日間実施します。



今後実施予定の学習教室

☆10月15日(火)
元先生による「理科教室」

☆12月26日(木)
元先生による「書き初め教室」

※開催1ヵ月前を目安に募集チラシを
市内各小・中学校に配付し募集します。



(文責：総合教育センター 小泉)

教育委員会各課の紹介 ～指導課～

先生方をサポートします！

指導課ってどんな所？

指導課の指導主事は、直接子供たちの教育に携わることは少ないのですが、指導案検討や学校訪問等を通して、関わりを持たせていただいております。学習生徒指導係と教育支援係に分かれて、各指導主事が学校現場における経験を生かし、指導業務に取り組んでいます。今年度は、「授業を核とした指導の充実」をスローガンとし、各学校における授業改善をサポートしていきます。

チームワークで乗り越える！

習志野市では各学校が参加するイベントをはじめとして様々な行事が行われます。「特連歓迎スポーツ大会」や「小中学校音楽会」など、習志野市の特色ある行事もあります。各行事を企画運営している学校の先生方に対して、指導課としてもお手伝いできる事は何か日々考えながらサポートにあたっております。

また、市庁舎内においても様々な会議や研修が行われます。課内で相談をし、指導主事同士で連携を図りながら数々の事を乗り越えてきました。

これからも「支える」「支え合う」力が結集した指導課でありたいと思います。

(文責：指導課 関)

指導力のある先生方の紹介

谷津南小学校 花の木学級担任

浅野 由紀江先生

光る指導力



視野の広さに脱帽！

7月の合同訪問の際に、私は素晴らしい先生に出会うことができました。教室の中には1年生が8人。算数の学習に取り組んでいました。子供たちの熱い眼差しが先生に向かって注がれています。発問に対して元気よく「はい！」と手を上げる子供達。先生は一人一人の得意な面や苦手な面をよく理解し、誰一人欠かすことなく机間巡視をしながら言葉かけをしていました。全員が何らかの形でその学習に参加できるような配慮を目の前にして先生の視野の広さ、そして自立活動の内容を意識した言葉かけに感銘を受けました。

浅野先生に聞いてみました！

Q1：教員になりたいと思ったきっかけは何ですか？

A：教育実習のレポートを発表した際、それを聞いていた友人から支援員の仕事を紹介されました。支援員として働いていた2年半の間、子供や保護者と携わる中でたくさん良い思いをさせていただき、教員を目指すことになりました。

Q2：教員として心がけていることは何ですか？

A：まずは児童理解を大事にしていきたいです。校内でもそれを広めていきたいと思っています。また、学年の先生方や保護者の方々とのコミュニケーションも欠かさないようにしています。

Q3：やりがいを感じた時はどんな時ですか？

A：子供たちから「ありがとう。」と言われた時、「わかったよ。」「できたよ。」と言ってくれた時にやりがいを感じます。

Q4：これからどんな教員を目指していきたいですか？

A：様々な特性をもった子供達に対する理解を広めていき、インクルーシブな学校づくりに貢献できる教員を目指していきます。

(文責：指導課 関)



道に迷った認知症の高齢者を保護した本校2年の大久保奏尊さんが、習志野警察より感謝状を贈られました。

大久保さんは下校途中にご高齢の方に声を掛けられ、その様子に異変を感じ、交番までその方に付き添ってくれました。「人助けをすることにためらいはなかった。」「高齢者の方を助けられて嬉しい。」「思いやりの心を持って、今後も困っている人を積極的に助けたい。」と思い行動しましたと思いを語ってくれました。

2024 インターハイの結果速報!!

ボクシング部

学校対抗 **第2位**

フライ級	片岡 雷斗 (3年)	第1位	バンタム級	片岡 叶夢 (2年)	ベスト8
ライト級	甲斐 優人 (3年)	出場	ライトウェルター級	佐伯 和馬 (3年)	出場
ウェルター級	中崎 太相羅 (3年)	第1位	ミドル級	靄岡 岳人 (3年)	出場
女子ライトフライ級	穴倉 紗季 (2年)	出場			

柔道部

60kg 級 吉岡 博人 (2年) 出場
66kg 級 遠藤 雷士 (3年) 出場

男子バレーボール部

ベスト8

女子体操競技部

種目別平均台 太田 妃南 (3年) 出場

～ 好きです ふるさと習志野 ～

教育長コラム

キャプテンシー“captaincy”～最近よく耳にする言葉であり、キャプテンとしてチームを統率する力、指導力という意味で使われます。このキャプテンシーを発揮した人物としてマスコミに取り上げられているのが、パリ2024オリンピック、体操男子団体総合で主将として活躍した、習志野高校出身の萱和磨選手です。逆転の金メダルに輝いた舞台裏では、萱選手が「行けるぞ！絶対に諦めるな！」と仲間を鼓舞し続けたとのこと。彼自身の競技人生における紆余曲折があるからこそ、伝えることのできる説得力のある言葉でもあります。本市関係者の活躍は誇りでもあり、感動と勇気をもらいました。

さて、今年も学校スポーツにとって熱い季節となりました。中学県総体において、第四中の小寺慎之助さんが、陸上競技3年男子100mで第1位を獲得し、続く関東大会でも10秒46の中学日本記録で第1位、さらに全国大会でも第1位の快挙を成し遂げました。また、第三中女子ソフトボール部が県優勝、東邦中男子卓球部が県2位となり、関東大会に駒を進めることができました。他にも個人では、柔道女子で第四中の小川舞桜さんが県優勝、全国出場をはじめ、水泳で関東、全国出場、硬式テニスで関東出場を勝ち取っています。そして、習志野高校では男子バレーボール部、男子ボクシング部が県優勝し、個人でも、ボクシング、男子柔道、女子体操で北部九州インターハイ出場を果たし、大いに活躍してくれました。選手の頑張りはもちろん、指導をされた先生方、コーチの皆さんのリーダーシップにも敬意を表します。ちなみに、リーダーシップとは先頭に立って多くのメンバーをリードしていく能力であり、目的を達成するためには、周囲から嫌われることも厭わない姿勢も求められます。我々教育に携わる者は、キャプテンシーを育てながらも、リーダーシップを発揮していく必要があります。

(教育長 小熊 隆)